

令和5年11月30日

村山総合支庁

報道関係者 各位

国土交通省の「モデルルート」への登録について

国土交通省では、先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートを設定しています。

去る令和5年8月9日に村山総合支庁において開催されました『やまがた蔵王自転車活用推進協議会』において協議された『やまがた蔵王ヒルクライムルート』が、この度、本県初のモデルルートとして登録されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後、このモデルルートへの登録をきっかけとして、サイクルツーリズム推進のため、サイクリストの受入環境整備や情報発信などで官民が連携して取り組んでいくこととしております。

記

- 1 ルート名 やまがた蔵王ヒルクライムルート
- 2 国土交通省のHPの掲載日※ 令和5年10月24日（火）
※ HPに掲載されることで登録完了となります。

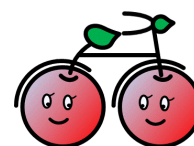
- 3 掲載された国土交通省のHPアドレス

https://www.mlit.go.jp/road/bicycleuse/good-cycle-japan/model_route/



国交省モデルルート
HPのQRコード

【問合せ先】（協議会事務局）
山形県村山総合支庁建設部建設総務課
建設技術調整専門員 大内 洋和
電話：023-621-8197
報道監 総務企画部長 工藤 明子



やまがた蔵王ヒルクライムルート



○やまがた蔵王における自転車活用推進、観光振興、地域活性化を目的とし、やまがた蔵王自転車活用推進協議会を、令和5年度に設置。

<協議会メンバー>

蔵王温泉観光協会、蔵王坊平観光協議会、蔵王猿倉観光協議会、山形市観光協会、上山市観光物産協会、サイクリングイベント関係団体、山形市、上山市、山形県が連携して自転車走行環境や受入環境の整備、情報発信を行います。

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

○自転車走行環境の整備

・サイクリストが安全安心に走行できる自転車走行環境を整備(路肩拡幅、側溝整備)



(路肩拡幅)

(側溝整備)

○案内板の整備

・蔵王温泉、蔵王刈田リフトまでの距離と標高の案内板(標石※)を設置

※地元の蔵王石を使用した標石を、1km毎約40基設置。

設置前に模型を現地に置き、文字の見え方をサイクリストが走行・確認を行い採用。



(案内板(標石)の設置)

サイクルツーリズム推進のための取組(案)

○道の駅「やまがた蔵王」※: サイクルステーション(レンタル)、サイクルラックの整備

※令和5年12月オープン予定

○温泉旅館、ホテル: 部屋に自転車を持ち込める改修

○観光施設: サイクルラックの整備

○情報発信: 県、市のホームページ、SNS(YouTube)



(サイクルラックの設置)



(サイクリスト向けの宿泊施設)



(YouTubeによる情報発信)

<標高グラフ>

